

平成30年8月27日(月) 12995号



## 株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043  
 大阪市北区天満2丁目12番3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL (06) 6353-7831 (代表)  
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001  
 東京都品川区北品川1丁目9番7号  
 トップルーム品川1015  
 TEL (03) 6869-9983 (代表)  
 EMail info@nikkankinzoku.co.jp  
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12ヵ月 72,000円(税別) データ 12ヵ月 84,000円(税別)  
 6ヵ月 36,000円(税別) 配信料 6ヵ月 42,000円(税別)

### 6月非鉄金属輸入状況

## 銅は前月・前年同月比で2桁減 ペルーからの輸入が大幅に減少

経済産業省資源エネルギー庁がまとめた2018年6月の非鉄金属輸入状況によると、銅鉱石の輸入量は10万1,974トンだった。前月比14.9%、前年同月比22.1%それぞれ減少した。

銅は、最大の輸入先であるチリからの輸入量が4万8,157トン。前月比5.5%、前年同月比では22.5%のプラスとなり、堅調な輸入状況が続いた。2位のペルーは1万7,297トンで、前月比50.6%の半減、前年同月比でも40.8%のマイナスだった。インドネシアも低調で、前月比52.8%、前年同月比48.9%それぞれ減少し5,259トンだった。銅鉱石全体の輸入量に占めるチリの割合は47.2%で、5月から9.1ポイント上昇した。

亜鉛鉱石の輸入量は3万7,297トンで、前月比は3.6%減少した一方、前年同月比では46.4%の大幅増。輸入先1位のポリビアは1万3,036トンで、前月比50.9%増加、前年同月比では3.7倍の伸びとなった。ペルーは1万2,276トンで、前月比は19.8%減少したものの、前年同月比では60.9%増加。豪州は7,442トンだった。

鉛鉱石輸入量は6,106トンで、前月比では13.0%減少した一方、前年同月比では1.6%のプラス。国・地域別で最多の豪州は3,217トン、ペルーが1,199トン、ポリビアが797トンなどとなった、豪州の輸入量が鉛鉱石全体に占める割合は52.7%で、5月から10.4ポイント上昇した。

18年6月主要非鉄金属輸入状況(単位:トン)

銅	輸入量	比率 [%]
チリ	48,157	47.2
ペルー	17,297	17.0
豪州	8,734	8.6
カナダ	6,843	6.7
米国	6,282	6.1
インドネシア	5,259	5.2
バブア・ニュー・ギニア	4,856	4.8
フィリピン	2,275	2.2
メキシコ	2,271	2.2
合計	101,974	100.0

鉛	輸入量	比率 [%]
豪州	3,217	52.7
ペルー	1,199	19.6
ポリビア	797	13.1
米国	491	8.0
メキシコ	221	3.6
ブラジル	56	0.9
その他	125	2.0
合計	6,106	99.9

亜鉛	輸入量	比率 [%]
ポリビア	13,036	35.0
ペルー	12,276	32.9
豪州	7,442	20.0
メキシコ	2,901	7.8
ロシア	1,325	3.6
米国	71	0.2
ブラジル	32	0.1
その他	214	0.6
合計	37,297	100.0

社会の発展とその未来に  
テクノロジーで対応する

# KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

http://www.kyowadensen.co.jp/



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番

TEL (0729) 91-0818 (代) FAX (0729) 91-4470

## 7月の銅市況動向

## 米中貿易摩擦への懸念が重石

## 約1年来の5,000ドル台に下落

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)がまとめた2018年7月の銅市況は、米中貿易摩擦への警戒感が相場の悪材料となり、ロンドン金属取引所(LME)の銅相場は約1年ぶりに5,000ドル台に下落した。

月初は6,595ドルで開始。中国で発表された6月の製造業購買担当者指数(PMI)が51.5と市場予想を下回ったことで同国経済の悪化への懸念が浮上。

また、米国による中国製品への追加関税措置に対し、6日には中国が報復措置を発動。更に10日にはトランプ米政権が新たに2,000億ドル相当の中国製品に対して追加関税を課す方針を表明したことにより、ベースメタルの需要低迷への懸念から価格の下落が続いた。

中旬に入り、銅相場は引き続き軟調な地合いが続き、19日には約1年振りに5,982ドルと6,000ドルを下回った。

下旬には、トランプ米大統領が米連邦準備制度理事会(FRB)金融引き締め政策に対する不満を示し、ドル安となったことが好感され、銅価格は上昇に転じた。

## 日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



## 三井金属鉱業2019年3月期第1四半期決算

三井金属鉱業の19年3月期第1四半期決算は、機能材料でキャリア付き極薄銅箔の出荷が好調を維持した。また、亜鉛と鉛の相場上昇も押し上げ要因となり、売上高・営業利益とも前年同期比で増加した。

(単位：億円)

売上高	1259.20
	▲8.4
営業利益	78.07
	▲602
経常利益	81.62
	▲7.6
四半期純利益	45.09
	▲5.8

下段は前年同期比(%)

▲はマイナス

世界を結ぶ循環流通サービス

原料から製品まで

**Ogico** OGIKAWA Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 **扇谷**

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・  
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

また、6月から続くチリ・エスコンディエーダ銅鉱山での労使交渉で、労働者側の賃上げ提案を経営側が拒否し難航、ストライキの可能性が材料となったことも価格を押し上げ、6,000ドル台を回復した。

エスコンディエーダ鉱山に加えて、チリ・Chuquibambilla銅山の労使交渉も難航していることから、価格が持ち直し、6,213ドルで月をまたいだ。

需給動向では、インドネシア政府とフリーポートマクモランが、グラスバーク銅山を操業するPTFIの株式の51.2%を同国政府が所有することで基本合意した。



豪：BHP、SA州Olympic Dam銅-ウラン鉱山の銅製錬所の不具合による操業停止を報告

2018年8月20日付の地元メディアによると、BHPは同日発表した2017/18年度報告書の中で、SA州Olympic Dam Cu-U鉱山のCu製錬所が操業停止状態となっていることを明らかにした。

これは、硫酸生成プラントのいくつかのボイラー配管の不具合に起因するもので、BHPは修理・改善措置を実施しているものの再開の目処が立っておらず、操業停止の影響を調査中とする一方、坑内採掘作業は通常通りの操業を実施中である。一部報道では、復旧までに最大8週間を要するとの見込みが報じられている。

BHPは、2017/18年度にCu製錬所の改修を実施した影響で、同年度のCu生産量は137ktにとどまっており、2018/19年度には生産量を200~220ktに増産することが期待されていた。

三菱マテリアル

リチウムイオン電池リサイクル技術開発

日本磁力選鉱と共同で実施

三菱マテリアル（小野直樹社長）は、ハイブリッド車や電気自動車（EV）向けリチウムイオン電池等に含まれるコバルト、ニッケル等のリサイクル技術を日本磁力選鉱（原田信社長）と共同開発すると発表した。

両社は、三菱マテリアルが開発したリチウムイオン電池の活物質からコバルト、ニッケルを回収する精製装置を日本磁力選鉱ひびき工場（福岡県北九州市）の敷地内に設置する。熱分解からコバルト、ニッケル回収までを実施するリチウムイオン電池リサイクル設備を本2018年度内に稼働する予定。実証試験を通じて、事業化に向けたリサイクル設備の技術的検証と改良技術を共同で開発していく。

三菱マテリアルと日本磁力選鉱は、経済産業省や環境省による実証事業を通じて、使用済みリチウムイオン電池の放電、解体、熱分解、輸送等に関するリチウムイオン電池リサイクルの研究開発に共同で取り組んできた経緯があり、リサイクル技術の共同開発に至った。

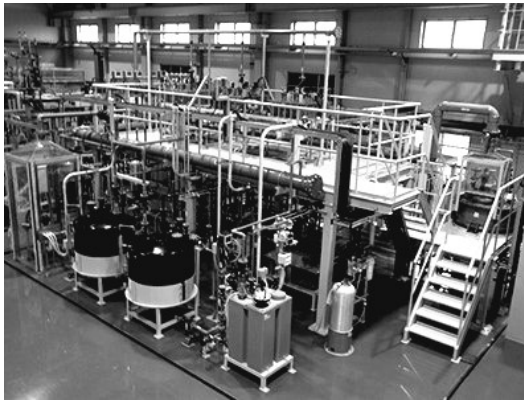


<https://nikkankinzoku.co.jp/>

日刊金属の既刊号等を収録しています。

日刊金属  
Web Journal

三菱マテリアルは、これまでの実証事業に基づき、レアメタル湿式精錬技術を活用することで、リチウムイオン電池リサイクルの早期事業化に向けた総合的な技術の開発に取り組む。使用済み車に搭載されたりチウムイオン電池、電池製造メーカーで発生する工程内不良品を安全・適正に処理し、コバルト、ニッケル等を効率的に回収するリサイクル技術の確立で、リチウムイオン電池材料の安定供給とリサイクルシステムの構築を目指す。



コバルト、ニッケル精製装置

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売  
亜鉛ドロス・滓買入

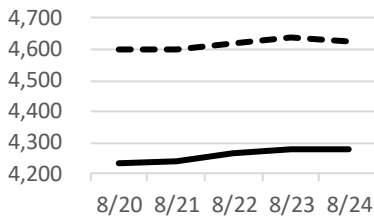
大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3  
電話 06-6471-2531~5  
FAX 06-6471-5781

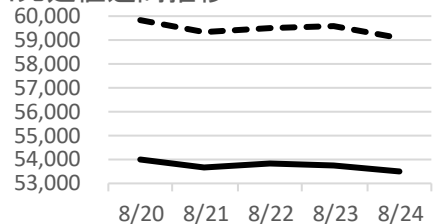
東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5  
電話 03-3618-2351~2

金山元建値週間推移



	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24
--- 金小売	4,598	4,599	4,621	4,638	4,626
— 金建値	4,231	4,241	4,264	4,275	4,277

銀山元建値週間推移



	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24
— 銀建値	53,990	53,630	53,810	53,740	53,470
--- 銀小売	59,830	59,400	59,500	59,610	59,070

## 故銅市況

24日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前日6,000.00ドルより89.50ドル安の5,910.50ドル。この日の直物後場買値は、前日の5,994.50ドルより32.00ドル安の5,962.50ドル。カーブ取引は前日の6,005.00ドル～6,005.50ドルより19.00ドル安の5,986.00ドル～5,986.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（8月限）は、前日の266.85セントより1.60セント安の265.25セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（9月限）は、前日の4万8,560元より370元安の4万8,190元。

24日の東京為替市場TTSレートは、前日の111.78円より0.73円の円安ドル高の1ドル＝112.51円。NYカーブLME先物比は18.50ドル安。24日に入電したLME銅相場のセツルメントは5,910.50ドル。この値と24日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の71万円より6,000円安の70万4,000円。この日、電気銅建値は70万円に据え置かれた。

## 日刊金属

購読料	12カ月	72,000円（税別）
	6カ月	36,000円（税別）
外電配信料	12カ月	84,000円（税別）
	6カ月	42,000円（税別）

### 為替動向

24日午前の東京外国為替市場で円相場は1ドル＝111円台に下落した。午前9時の気配値は、1ドル＝111.35円～111.38円、前日の17時時点比0.56円の円安・ドル高。

23日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は、1ドル＝111.20～111.30円、前日の同時刻比0.80円の円安・ドル高だった。

新断  
新ダライ  
高価買取します。

(株)エイワ産業

〒577-0536 東大阪市渋川町 2-2-2

☎ 06-7891-8180

FAX 06-7891-8170

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.77円の円安・ドル高、1ドル＝110.26円～110.36円で取引を終了した。

新興国通貨が対ドルで相次ぎ下落した。米トランプ政権が土地政策で南アフリカを批判。これを機に通貨ランドが対ドルで売られた。また、政局不安が高まっている豪州でも豪ドルが下落。これら通貨に対するドルの上昇がドル円にも波及し、持ち高ポジションを整理する円売り・ドル買いが優勢となった。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、110.78円～111.32円だった。

東京市場では、24日が実質的な決済日であることから、午前の取引では仲値に向けたドル需要が強まった。国内企業の円売り・ドル買いも出て、円相場を下押しした。

### 故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が571～576、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは552～557、並銅は491～496、込銅（高品位＝約97%）は451、セパは476～481。コーペルは要り用筋で467、それ以外は459ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋462、それ以外445～470どころの値頃。並青銅鋳物削粉は426～431どころ。

小口市中相場（1トン前後）で、ピカ線が574～579、上銅新くずが541～561、普通上銅が508～518、2号銅線が514～524、並銅が479～480、込銅（90-93%）が438～405、下銅が292～342、セパが443～453、コーペルが399～439、黄銅棒地が455～460、黄銅削粉が403～450、黄銅ラジが354～362、交叉ラジが310～321、黄銅銅鋳物が350～357、送りが170～185、上青銅鋳物が436～452、並青銅鋳物が428～441、上青銅鋳物削粉が433～452、並青銅鋳物削粉が426～430どころ。

故銅・銅滓  
アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577～8

FAX (06)6659-5579



**LME銅は続落 米年内追加利上げ見通し、ドル高で売り進む**  
**カーブ取引も続落 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場は反落**  
**LME非鉄相場は総じて軟調 ニッケルは続落、両日でおよそ4%安**

24日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の5,999.00ドルより88.75ドル安の5,910.25ドル。3か月物も、前日の6,026.50ドルより87.00ドル安の5,939.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の26万3,000トンより約4,000トン増のおよそ26万7,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（8月限）は、前日の266.85セントより1.60セント安の265.25セント。カーブ取引は、前日の6,005.00ドル～6,005.50ドルより19.00ドル安の5,986.00ドル～5,986.50ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（9月限）は、前日の4万8,560元より370元安の4万8,190元。

22日にワシントンで次官級による米中通商協議が行われたが、翌23日、両国は互いに追加関税措置を発動、両国の制裁関税は第2段階に入った。市場では「（終結に向けた）進展の兆しは全く見られない」と落胆の色が濃く、加えて22日のFOMC議事要旨を受け、米国が早期に追加利上げを行うとの見通しが広がりドル高に推移したことも、銅相場の圧迫材料となった。

**錫は反落**

LME錫相場の直物は、前日の1万9,172.50ドルより110.00ドル安の1万9,062.50ドル。3か月物も、前日の1万9,137.50ドルより102.50ドル安の1万9,035.00ドル。

**鉛は上伸**

LME鉛相場の直物は、前日の1,997.50ドルより8.00ドル高の2,005.50ドル。3か月物も、前日の2,019.00ドルより5.00ドル高の2,024.00ドル。

**亜鉛はまちまち**

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,438.75ドルより2.25ドル高の2,441.00ドル。3か月物も、前日の2,442.00ドルより6.50ドル安の2,435.50ドル。

**アルミは続落 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金は反落**

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,038.25ドルより17.00ドル安の2,021.25ドル。3か月物も、前日の2,063.25ドルより19.75ドル安の2,043.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,545.00ドルより25.00ドル高の1,570.00ドル。3か月物も、横ばいの1,590.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,660.00ドルより34.75ドル安の1,625.25ドル。3か月物も、前日の1,695.00ドルより32.50ドル安の1,662.50ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ110万2,000トンより約2,000トン減のおよそ110万トン。

**ニッケルは続落**

LMEニッケル相場の直物は、前日の13,567.50ドルより430.00ドル安の13,137.50ドル。3か月物も、前日の13,642.50ドルより410.00ドル安の13,232.50ドル。

**アルミ二次合金メーカー買値実勢値**

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

**関東地区(8月後半)**

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

**関西地区(8月後半)**

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ドライ粉=121円～123円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=127円～132円。

**減摩合金・各種ハンダ  
鉛滓・錫滓の精錬**

**中川金属精錬所**

代表者 中川 讓 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22  
TEL 06-6561-3759(代表)

LME公式値 (単位：ドル) / 8月23日 (現地)

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	5,910.25	19,062.50	2,005.50	2,441.00	2,021.25	1,570.00	1,625.25	13,137.50
	前営業日比	▲ 88.75	▲ 110.00	8.00	2.25	▲ 17.00	25.00	▲ 34.75	▲ 430.00
先物	公式値	5,939.50	19,035.00	2,024.00	2,435.50	2,043.50	1,590.00	1,662.50	13,232.50
	前営業日比	▲ 87.00	▲ 102.50	5.00	▲ 6.50	▲ 19.75	0.00	▲ 32.50	▲ 410.00

海外非鉄金属相場

(8月24日 入電・現地 8月23日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current price, previous day, previous price, and high price.

Table for NY COMEX market with columns for metal types and rows for various contract months (8月限 to 12月限) and high price.

Table for LME and COMEX prices with columns for metal types and rows for current price, previous day, and high price.

Table for Free Market and US Producer Prices with columns for metal types and rows for current price and high price.

Table for NY Market with columns for metal types and rows for current price and high price.

Table for London Market (Dollars) with columns for metal types and rows for current price and high price.

Table for K L T M Tin (Dollars/Kilo, High Price Ton) with columns for metal types and rows for current price and high price.

Table for LME Inventory (Tons) with columns for metal types and rows for current price and high price.

Table for COMEX Copper Inventory (Tons) and Shanghai Inventory (Tons) with columns for metal types and rows for current price and high price.

Table for NY Carbs with columns for metal types and rows for current price and high price.

Table for Shanghai Market with columns for metal types and rows for various contract months (9月限 to 10月限) and high price.

Table for Shanghai Market with columns for metal types and rows for current price and high price.

非鉄金属製品相場

(8月24日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	930	960	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	940	970	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1100	1160	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1130	1150	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	790	830	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	900	960	<b>軽圧品(仲値)</b>	大阪	東京
銅条1.5×100	910	960	アルミ箔0.007ミリ	945	1005
銅線0.9ミリ	990	1020	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	910	960	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1190	1200	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	785	810	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	810	830	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	965	1020	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1380	1300	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1330	1350	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	650	690	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	680	720			
四角棒	710	750	<b>貴金属(一般小口向け)</b>		
鍛造用	690	730	白金(グラム)	◆ 3108	
ネーバル	790	830	パラジウム(グラム)	◆ 3623	
高力	790	830	金(グラム)	◆ 4626	
黄銅線6ミリ	1015	1060	銀(キログラム)	◆ 59070	
黄銅平角線ロール仕上	1220	1280			
黄銅条1.5×100	775	820	<b>レアメタル輸入価格</b>	6月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1860	1840	金属ケイ素(99.99%未満)	253	
〃 バネ用0.3ミリ	2080	2050	モリブデン酸化物	2210	
リン青銅棒25ミリ	2120	2130	タンタル	58345	
リン青銅線3ミリ	2280	2260	マグネシウム	258	
洋白板一般用1.0ミリ	2730	2680	コバルト	10264	
〃 バネ用1.0ミリ	2920	2880	インジウム	34161	

合金鉄	6月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	144
〃 その他	174
フェロシリコン55%以上	164
フェロクロム4%以上炭素含有	154.8
フェロモリブデン純分60%以上	2038
フェロバナジウム	5764
フェロニッケル33%未満	404.5
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金	8月16日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	2705
2種	2635
3種	2560
4種	2255
5種	2185
7種	890
8種	800
9種	720

銅合金地金	8月16日発表
(標準価格)	大阪 東京
BC 1種	795 -
2種	965 -
3種	1010 -
6種	855 -
7種	890 -
YBSC 3種	710 -
LBC 3種	975 -
PBC 2種	1030 -

非鉄金属材料相場

		◎上げ ◆下げ		(8月24日調べ)		インジウム大口(99.99%)		42,000 ~ 46,000(1)			
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場				
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値		
1号銅線	626	623	電気銅	673	668	675	670	山元建値	700(23)	金	4277(24)
2号銅線	566		電気亜鉛	297	292	297	292	() 実施日	284(16)	銀	53,470(24)
上銅(新切)	598	597	蒸留亜鉛	290	285	290	285		307(21)	錫(99.99%)	3,550(17)
雑ナゲット	536	538	ダイカスト亜鉛2種	239	233	239	233				
並銅	547	545	再生亜鉛(98%)	209	204	209	204				
下銅	520	516	電気鉛	282	277	282	277				
銅削粉	523	520	再生鉛1号	262	255	262	255				
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	265	250	265	250				
新切黄銅セバ	438	454	錫1号	2250	2200	2250	2200				
コーベル	426	436	アンチモン	1080	1030	1080	1030				
黄銅棒地	416	421	ニッケル(メッキ用)	1700	1650	1700	1650				
黄銅削粉	400	407	コバルト	9200	8900	9200	8900				
並黄銅	420	423	セレニウム	4200	4000	4200	4000				
黄銅ラジエター	299	297	ビスマス	1400	1300	1400	1300				
交叉ラジエター	359	344	カドミウム	500	450	500	450				
黄銅鑄物	422		水銀	1800	1700	1800	1700				
山送り	197		アルミ地金99.70%	◎263	◎259	◎265	◎261				
上青銅鑄物	494		アルミ二次地金99%	212	207	212	207				
並青銅鑄物	480	486	〃 90%	205	200	205	200				
上青銅鑄物削粉	485	480	アルミ二次合金ADC12	319	314	322	317				
並青銅鑄物削粉	472	470	鑄物用C2BS	344	339	346	341				
新切リン青銅(伸銅)		630	青銅合金地金3種	965	955	1010	1000				
〃 (鑄物)	603		〃 6種	835	825	855	845				
リン青銅削粉	504	500	ハンダ錫60%	1870	1830	1895	1865				
新切洋白(電子材)	528	512	〃 50%	1650	1600	1675	1645				
新切亜鉛	133	133	〃 40%	1490	1430	1450	1420				
ダイカストくず	118	118	減摩合金2種	2620	2590	2625	2595				
亜鉛ドロス	113	103	〃 4種	2240	2215	2245	2215				
上鉛	100	98	〃 7種	860	810	860	810				
電池巢鉛ケース込	40	37	ステンレス・特金	18-8ステンレス	新切	60	65				
活字鉛	95	92	〃	ダライ粉		45	50				
新切アルミ1級	158	161	13クローム	新切		18	18				
新切サッシ1級	159	160	ハイス	9種		130	130				
新切合金1級	149	150	〃	ダライ粉		—	—				
機械鑄物1級	114	114									
ビス付サッシP	100	103									
合金削粉P	91	91									
込ガラP	81	83									
カン・バラ	74	78									